



謹賀新年

かわちイルミネーション2022開催中!

点灯期間 2月19日(日)まで点灯
点灯時間 17時~21時
場 所 かわち水と緑のふれあい公園



河内町長
野澤 良治

令和5年の初春を
健やかに迎えのこ
とと心からお喜び申
し上げます。新しい
年が皆様と河内町に
とりまして素晴らしい

い年になりますよう心から願っております。

いまなお続くウクライナ情勢などによる原油価格、物価高騰という先行きが不透明・不安定な状況の中で、コロナ禍とも重なり社会情勢は日々変化しています。地方自治体としても、旧来の価値観や制度に捉われることなく、柔軟に対応することによりこの時代を乗り切らなければなりません。

昨年のサッカーワールドカップで日本代表は、世界の強豪と熱戦を繰り広げて新時代の扉を開き、最後まで勝利を諦めない姿で列島中に勇気と感動をもたらしてくれました。本町においても今年、新設認定こども園の完成により、かわち学園と連携した、子ども達に段差のない学びを提供できる教育環境が生まれます。また、産業観光交流拠点施設かわち夢楽がランドオープンし、さらに賑わいと活気を感じられる場として、それぞれが町の新しい景色となる予定です。

今後とも引き続き、町民が主役のまちづくりを推進してまいりますので、ご支援ご協力を心よりお願い申し上げますとともに、皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。



町議
河内町長
牧 山 龍 雄

明けましておめで
とうございます。輝
かしい新春をご家族
お揃いでお迎えのこ
とと、心からお喜び
申し上げます。

町民の皆様には、日頃から議会運営や議会活動に対し、温かいご支援ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、コロナ感染症の終息見通しが立たない中、皆様のご協力のもと各行事が再開され、特に11月に行われた「かわちドリームフェスティバル2022」は多くの来場者で賑わいました。社会活動は少しずつ戻ってまいりましたが、止まらない物価高騰が私たちの生活に大きな影響を及ぼしており、議会としましては深刻な影響を受けている方々への支援策を、町執行部に提案したところでございます。

また、初開催の議会報告会では、議会活動に関する情報を公開するとともに、各地域で課題となつていくことなど貴重な意見を頂くことができました。

町民に開かれた議会として、多様なお声とご意見に耳を傾け、町政に的確に反映するよう不断の研鑽と議会改革に努めてまいります。

結びに、町民の皆様にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう、議員一同、心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。

河内町の支援制度をご案内

河内町で実施している支援制度の一部をご紹介します。詳細につきましてはホームページまたは担当課へお問い合わせください。

※下記支援制度を活用するにあたって、事前申請が必要であったり、様々な条件や要件がありますので、対象にならない場合や助成額が変更になる場合がございますのでよくご確認ください。

福祉課 **次世代育成支援金制度** 継続
1児（18歳未満）を養育している方へ第2子出産50万円、第3子以上100万円を支給
【※1】

福祉課 **買い物弱者支援事業** 新規
株式会社カスミによる移動スーパーが町内を巡回しており、4月からは新たに株式会社ナリタヤも巡回予定

福祉課 **高齢者タクシー利用料金助成事業** 新規
70歳以上で自動車を運転できない方、日中運転してくれる家族がいない方へ、1か月の利用6回を上限にタクシー運賃の一部（最大1,500円）を助成

教育委員会 **河内町入学祝品支給事業** 新規
新1年生へ、ランドセル、体操服、学用品支給
河内町新中学1年生制服等購入費支給事業 新規
制服等購入に使用できるクーポン券（最大30,000円）支給

教育委員会 **かわち学園の児童生徒の給食費無償化** 継続
町立認定こども園の園児の副食費無償化 継続

教育委員会 **幼児教育・保育の無償化** 新規
0歳から保育料無償化

町民課 **子供の医療費無償化** 継続
マル福（小児）の対象を18歳に達した最初の3月31日まで延長、自己負担も無償化

企画財政課 **河内町定住促進事業** 新規
河内町内に住宅を取得した場合、最大80万円補助

福祉課 84-6981 教育委員会 84-3322 企画財政課 84-6970
福祉課【※1】 84-6982 町民課 84-6983



赤羽蓮選手 おめでとう!!

2022年プロ野球ドラフト会議にて福岡ソフトバンクホークスから
育成1位指名されました!

令和4年11月24日（木）に河内町役場に赤羽選手を迎え対談しました。ドラフト会議にて指名された際は「自分の名前が呼ばれてびっくりしたが、うれしかったです」と、目標の選手について聞かれると「スピードボールを投げる千賀投手のようになりたいです」と笑顔で答えてくれました。同席した同校の高橋監督も「ソフトバンクはこれまでに育成指名から活躍している選手がたくさんいるので期待しています」と語ってくれました。

野澤町長から「河内町から初めてのプロ野球選手となるので頑張ってほしい。体をしっかり作って、活躍することを願っています」、鈴木教育長からは「かわち学園の児童生徒達の目標として期待しています」とエールが送られ、赤羽選手を激励しました。

今後の活躍に期待します。

赤羽 蓮 選手
かわち学園卒業生

小学校1年生から野球を初め、霞ヶ浦高等学校に進学し、投手として活躍。



左から鈴木教育長、赤羽選手、野澤町長、高橋監督